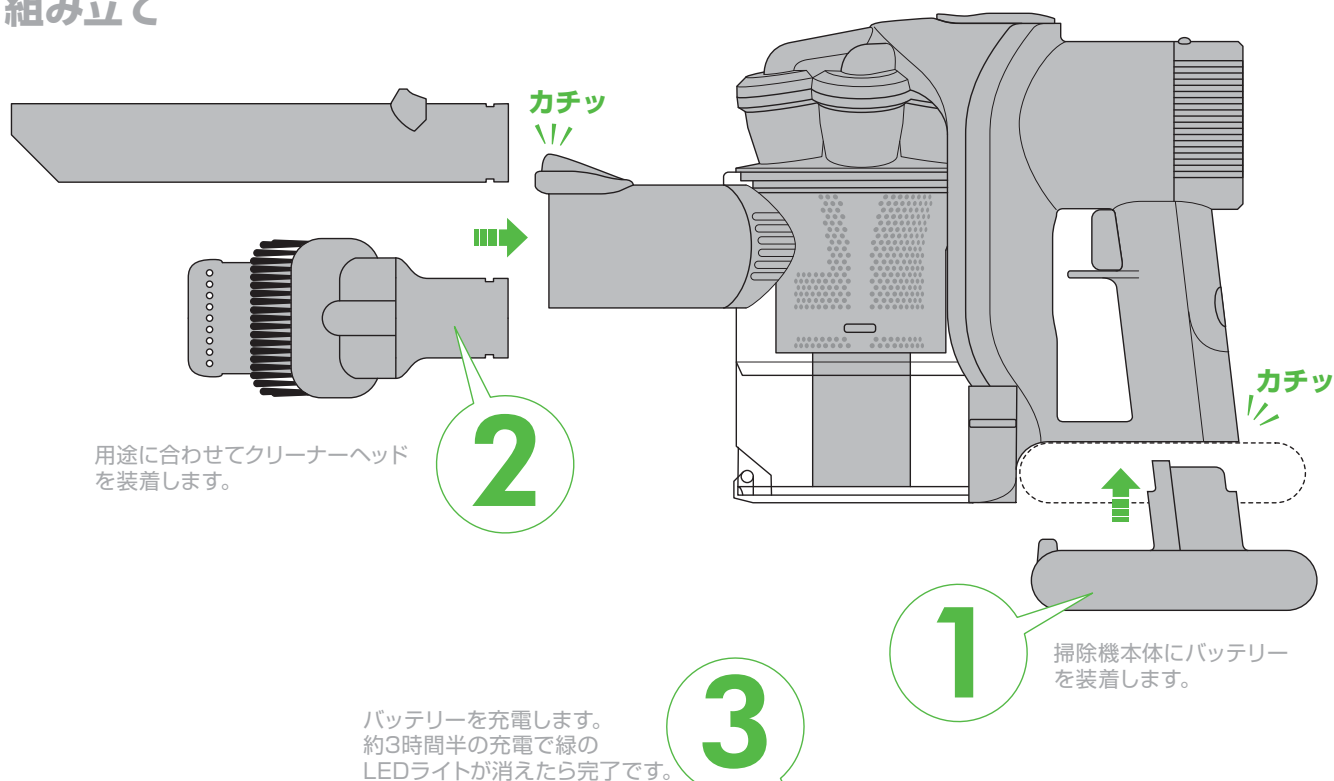


取扱説明書

使用上の重要な情報が書かれています。
ご使用前に必ずよく読み、保管してください。

DC
30

組み立て



1 ヶ月毎に洗浄

フィルターは定期的に洗浄する必要があります。
フィルターは、最低でも1ヶ月毎を目安に冷水で洗浄してください。

約3時間半

緑のLEDライトが消えたら充電完了

**メーカー2年保証に
いますぐ登録してください。**

保証登録については、
最終ページの登録方法をご覧ください。

MAX

MAXラインまで
ゴミが溜まる前に、
ゴミを捨ててください。

矢印が示すように
ボタンを押し下げ、
ゴミを捨てます。

メーカー2年保証

本製品は、お買い上げ後30日以内に保証登録していただくとお買い上げ日より2年間のメーカー保証が付いています。修理などにもなう部品の費用、人件費にはこの保証が適用されます。ダイソンの迅速かつ最適なサービスを確実にうけていただけるよう、お買い上げ後すぐに保証登録を行ってください。また、お買い上げ日を示すレシート、領収書、配送伝票などを大切に保管してください。

製品や使用に関するご相談や、お使いの掃除機の修理・お手入れなどが必要な場合は、＜話そうダイソンお客様相談室＞にご連絡ください。専門スタッフがすばやく対応いたします。

その際に製品製造番号（シリアルNo.）をお知らせください。製品製造番号（シリアルNo.）は、本体の製品ラベルに記載されています。

また <www.dyson.co.jp> にて、オンラインサポートもご利用いただけます。

今後の参考のために、製品製造番号（シリアルNo.）をここに控えておいてください。



製品ラベルサンプルイメージ（詳細は実物と異なります）

ダイソンのサポート体制

バックアップサポートとして、＜話そうダイソンお客様相談室＞を設置し、お客様からの製品に関するお問い合わせや、付属品/パーツ購入などのご依頼に、ダイソンの専門スタッフが迅速に対応する体制を整えております。

修理が必要な場合、回収から修理後のご返却まで、72時間以内*にできるよう目指しています。

※宅配便の都合上、地域によっては多少お時間のかかる場合もございますのでご了承ください。



メーカー保証を受けるためにお買い上げ後すぐに、以下のいずれかの方法から保証登録をしてください。

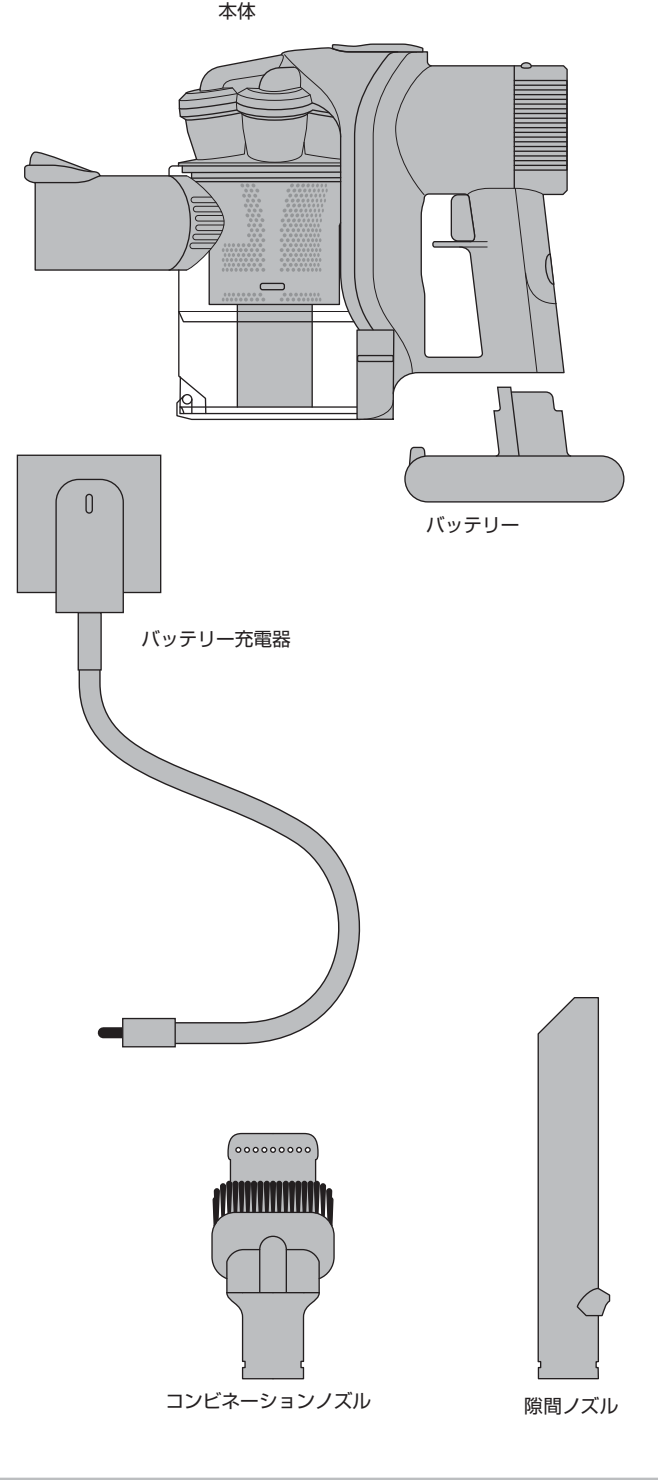
オンライン登録

www.dyson.co.jp に
ログインして登録

郵送による登録

登録用紙（本紙最終ページ）に
必要事項を記入後切り取り、
同封の返信用封筒で郵送

内容品



安全上のご注意 — 必ずお守りください

本製品をご使用になる前に、取扱説明書を必ずよくお読みください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、電気製品を使用する場合は、以下の警告および基本的な注意事項を必ず守ってください。

⚠ 安全上の警告・注意

火災、感電またはけがを防止するために必ず以下の点を守ってください。

1. 本取扱説明書の指示どおりに使用してください。付属品、備品、交換部品はダイソンが指定するものを使用してください。
2. 屋外、濡れた状態、または火気に近づけての使用は避けてください。また、水などの液体を吸い込まないようにしてください。感電またはけがのもとになります。
3. ガソリン・灯油・シンナーなどの引火性または可燃性の液体・可燃性ガスを吸い込んだり、そのような液体の近くで掃除機をかけないでください。
4. タバコ、マッチ、熱い灰など、火のついていものや煙の出ているものおよび高熱のものは吸い込まないでください。灰やトナー、金属粉、金属片などを含め火の気のあるものを吸い取らないでください。
5. サイクロン、クリアビン、フィルターを所定の位置に取り付けた状態でのみ掃除機を使用してください。
6. 子供のいるところで使用する場合は、十分注意してください。子供のいる環境、子供の近くに製品を放置することは止めてください。掃除機が動いている時も動いていない時も、子供に掃除機を触らせることは止めてください。特に吸い込み部分は急速な吸い込みが発生するため、けがの恐れがあります。
7. 電源コードや電源プラグが破損した状態で掃除機を使用しないでください。本製品がうまく機能しない場合、または落としたり、破損したり、屋外に放置したり、液体に浸かった場合は、必ず＜話そうダイソンお客様相談室＞にご連絡ください。
8. 本製品を正しく使用できない恐れのある人（幼児、子供含む）が単独で使うことは絶対にお止めください。ご使用の際には安全に使用できる環境かつ監督のもとで使用するようにしてください。
9. 掃除機の開口部に物を挿入しないでください。開口部を塞いで掃除機を使用しないでください。気流を妨害するようなゴミ、糸くず、髪の毛などは取り除いてください。
10. 髪の毛、衣類、指などが掃除機の吸い込み口などの可動部品に近づかないように十分注意してください。けがの恐れがあります。
11. 階段を掃除する場合は特に注意してください。
12. 屋外、浴室の近くなど湿気の多いところや水に濡れるところでは充電しないでください。
13. 濡れた手でのご使用、バッテリーの取り外しや電源プラグの抜き差しはしないでください。感電あるいは、けがの恐れがあります。
14. コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張らないでください。
15. バッテリーの処分は、爆発する恐れがあるためご自身の焼却処分は行わず、地域の条例に従って適切に処分してください。
16. 延長コードを使用しての本製品の使用はお薦め致しません。
17. 電源プラグをコンセントに差し込んだままにしないでください。使用していない時、お手入れ時は、必ずコンセントから電源プラグを外してください。
18. 本製品付属の充電器、バッテリー以外は使用しないでください。付属のバッテリー以外を使用した場合、爆発を引き起こす危険があり、けがや破損の恐れがあります。
19. 本製品の操作中に、バッテリー取り外しボタンを押さないでください。
20. 本製品や付属の充電器を分解しないでください。修理・お手入れなどが必要な場合は、＜話そうダイソンお客様相談室＞にご相談ください。誤った改造などは、感電や火災の原因になります。

本取扱説明書を大切に保管してください。

本取扱説明書に従わない使用においての事故や物損に関しては一切責任を負いかねます。予めご了承ください。
この製品は家庭用、または車内用であり、業務用を意図としたものではありません。



火気に近づけないでください。（収納時含む）



熱源に近づけたり、収納しないでください。



いかなる液体も吸わないでください。



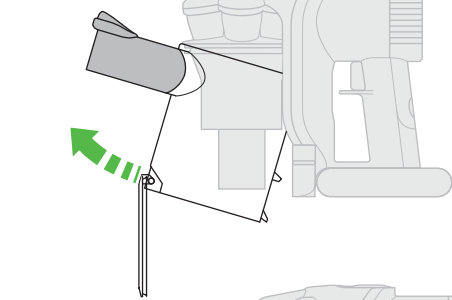
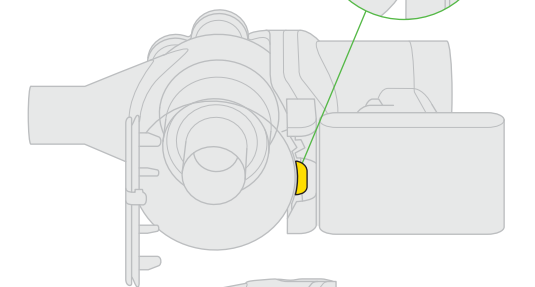
灰やトナー、金属粉など火の気のあるものを吸わないでください。

掃除機に何かが詰まったら

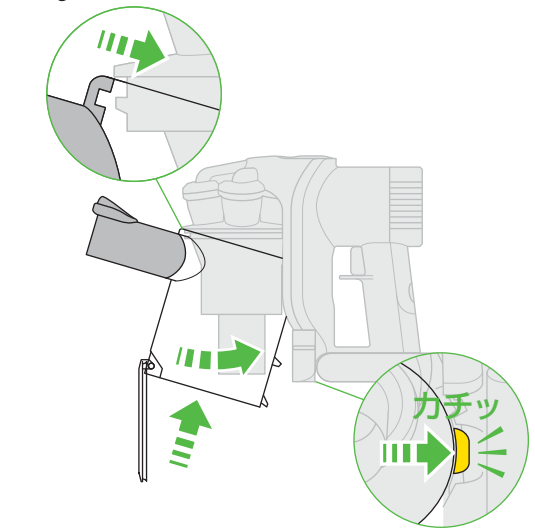
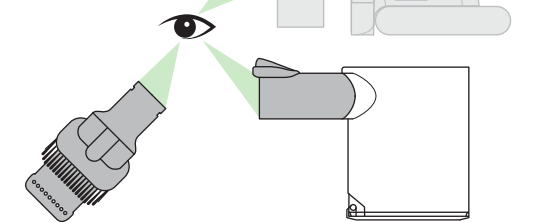


速やかに使用をやめ、電源プラグを抜いてください。

本体が冷えた後、クリアビン底面の赤いボタンを押しクリアビンを取り外します。

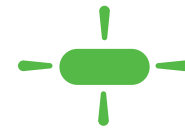
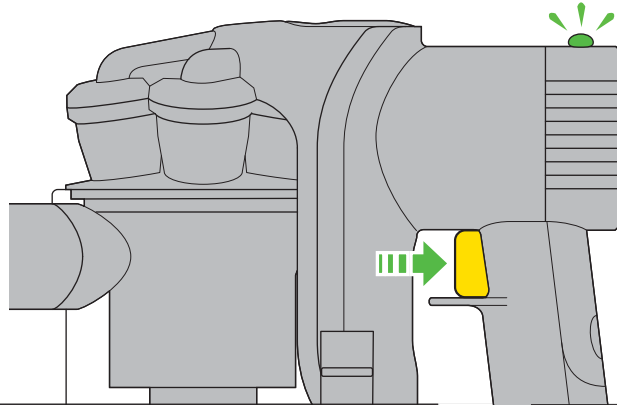
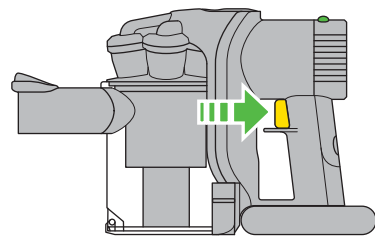


各接続部分に異物がないかを確認、取り除きます。

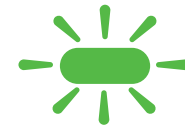


運転の開始

握り手部分のスイッチを押し続けると運転を開始します。



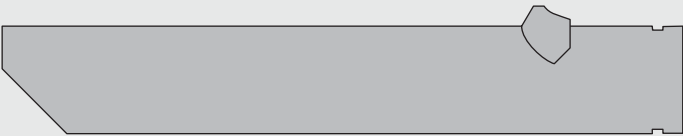
バッテリー充電残量が1分を切っています。



適正温度外です。点滅しなくなるまで使用するのを避けてください。



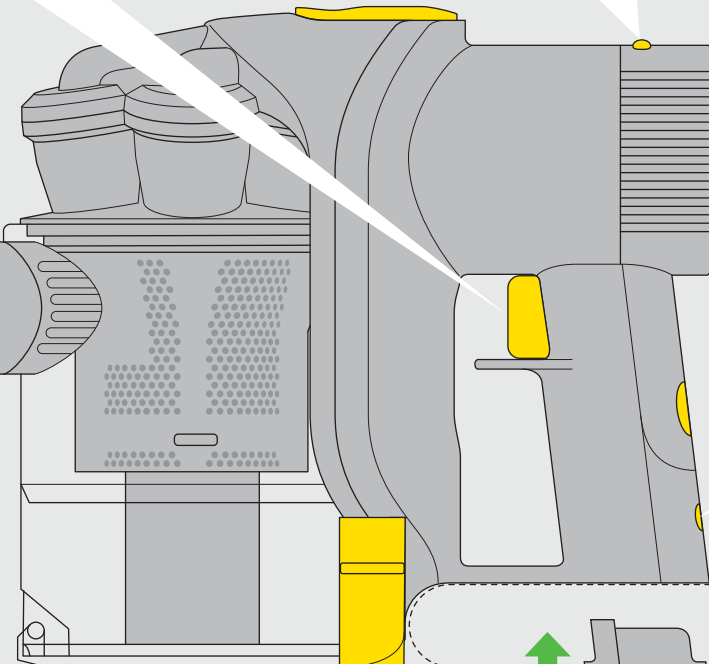
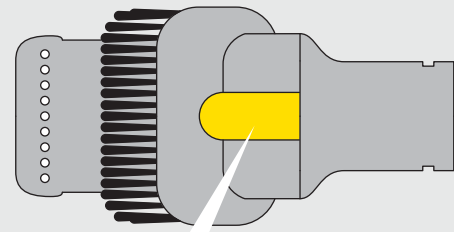
フィルターが設置されていないか、適切に設置されていません。詳細は、8ページをご覧ください。



カチッ

2

用途に合わせてクリーナーヘッドを装着します。



バッテリーを充電します。約3時間半の充電で緑のLEDライトが消えたら完了です。

3

カチッ

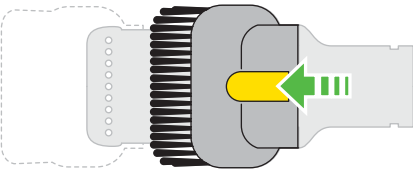
1

掃除機本体にバッテリーを装着します。

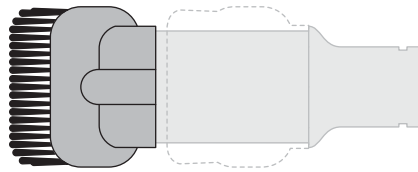


コンビネーションノズル

先端にブラシがあり、用途に合わせてブラシを出したり、ひっこめたりして使用できます。

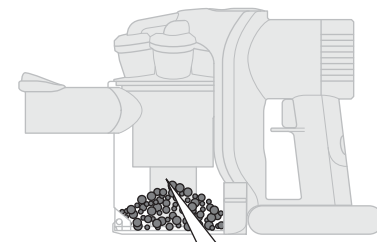


1



2

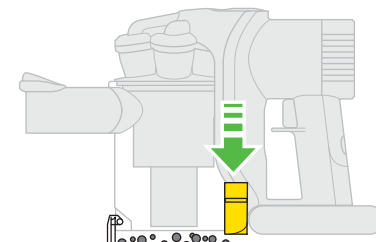
クリアビンのゴミを捨てる (MAXラインに達する前に捨てる)



MAXラインまでゴミが溜まる前に、ゴミを捨ててください。

MAX

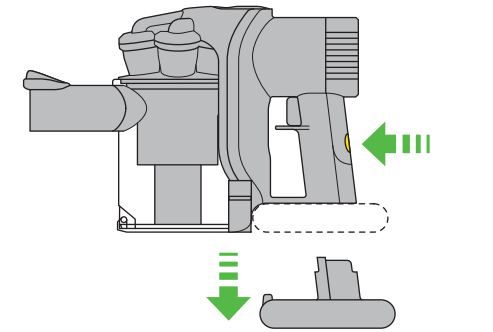
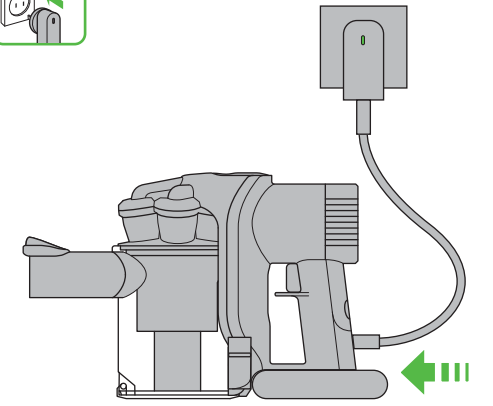
1



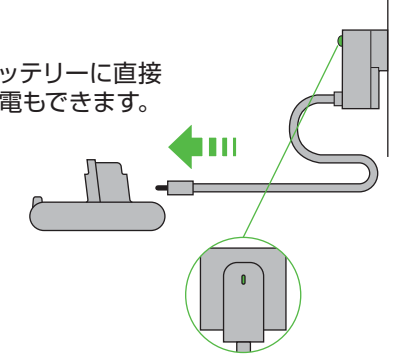
矢印が示すようにボタンを押し下げ、ゴミを捨てます。

2

充電



バッテリーに直接充電もできます。



- 充電中 (Charging)
- 充電完了 (Charging complete)
- 充電されていません (Not charging)
- 低温、および高温環境下のため、充電することができません (Due to low temperature and high temperature environment, charging cannot be performed)

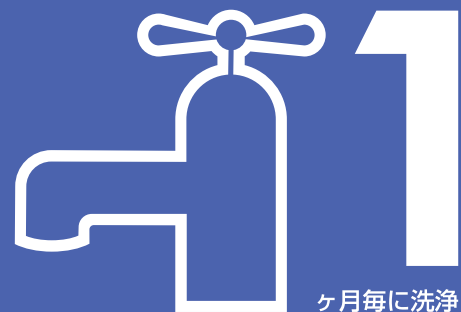
重要!
フィルターは定期的に洗淨する必要があります。



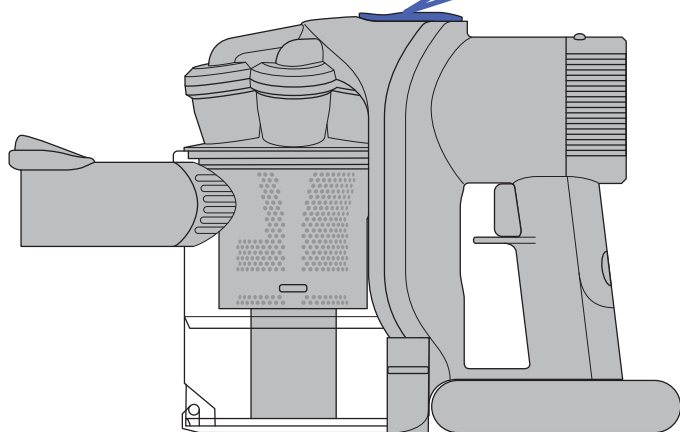
ヶ月毎に洗淨
フィルターのお手入れは、1ヶ月毎が目安ですが、お掃除の頻度や使用状況により異なります。フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗淨してください。

重要!

フィルターは定期的に洗淨する必要があります。



フィルターのお手入れは、1ヶ月毎が目安ですが、お掃除の頻度や使用状況により異なります。フィルターを定期的に確認し、汚れていたら冷水で洗淨してください。

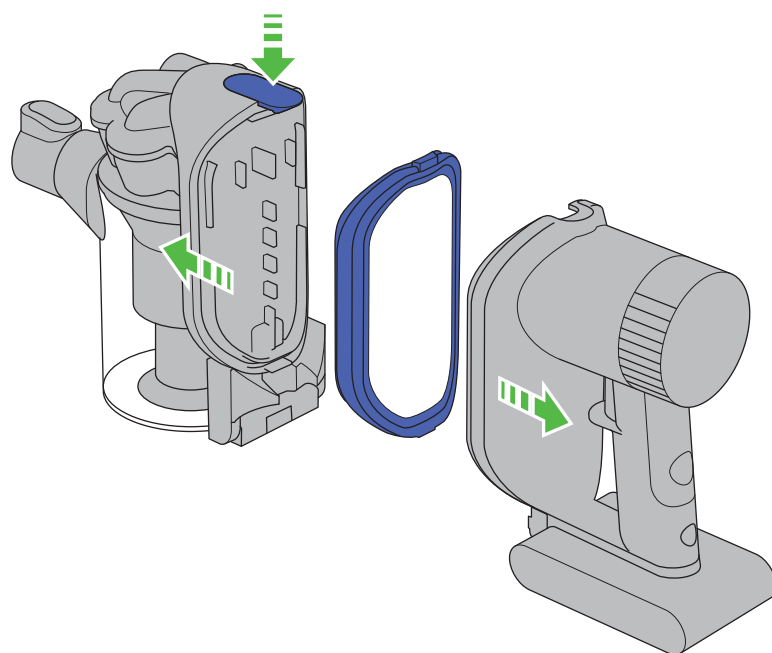


フィルターはサイクロンと本体の間にあります。説明に沿って、フィルターを取り外してください。

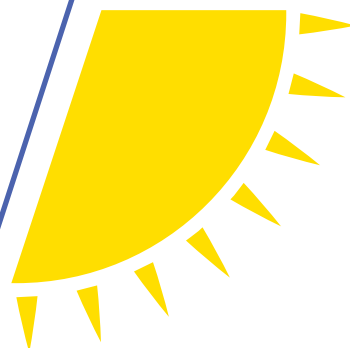
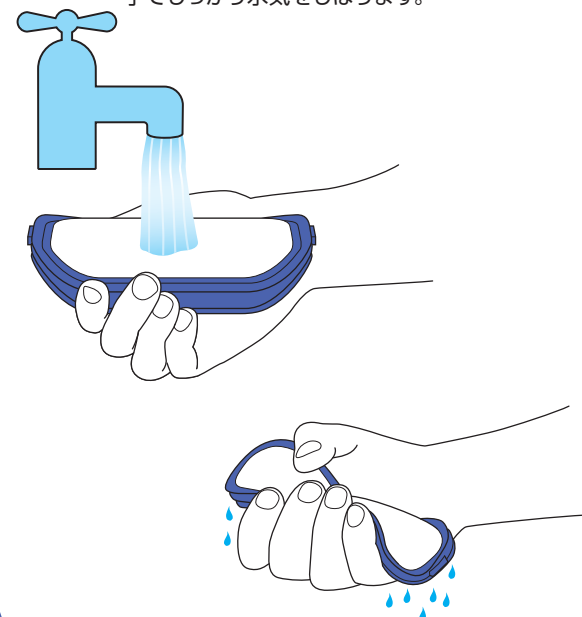


フィルターのお手入れは必ずプラグをはずした状態でおこなってください。

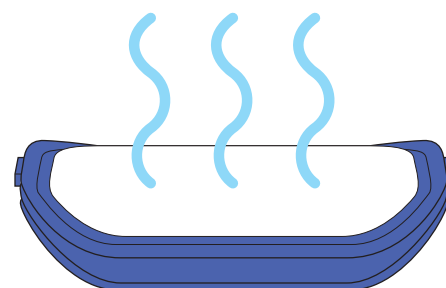
サイクロン上部の青いボタンを押し、本体を開き、フィルターを取り出します。



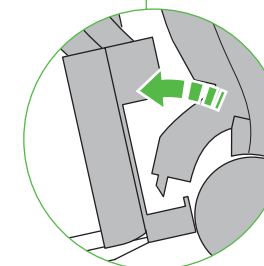
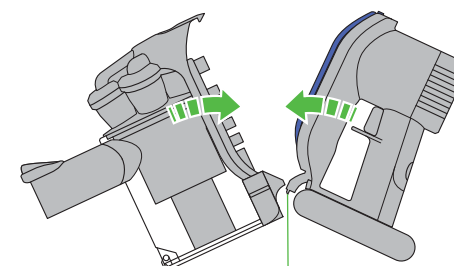
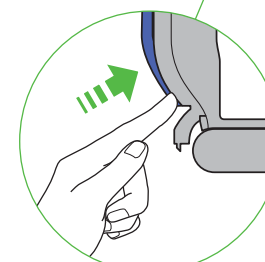
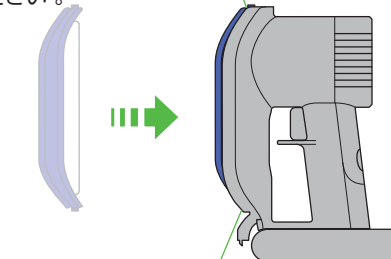
水道水（お湯、洗剤使用禁止）ですすぎ洗い、手でしっかり水気をしぼります。



完全に乾燥させます。しっかり水気をきったフィルターを最低 24 時間は風通しのよいところで放置して乾燥させてください。



完全に乾燥してから、フィルターを元に戻します。必ずフィルターを装着してから、掃除機をご使用ください。



お湯は使用しないでください。



フィルターおよびクリアビン以外を水に浸さないでください。



ブラシでこするなどしないでください。



オーブンなど使用しないでください。



洗濯機を使用しないでください。



乾燥機を使用しないでください。



電子レンジを使用しないでください。



食器洗浄機を使用しないでください。



火気に近づけないでください。



洗剤を使用しないでください。

本製品の使用方法

⚠ 警告

- 本製品は、電気系の配線を含みます。火災、感電またはけがを防止するために必ず本取扱説明書内、「安全上のご注意」をよく読み、その内容に沿ってご使用ください。
- ホコリやゴミがこぼれ落ちることがありますので、使用中や収納時は本製品を逆さに向けたり、横に寝かしたりすることは避けてください。
- 異物を確認し取り除く際は、本製品が作動することがないようにしてください。





使用上の注意とお願い

- メンテナンスや修理は、本説明書に記載されている内容、または、＜話そうダイソンお客様相談室＞の指示によるもの以外は行わないでください。
- この製品は家庭用、もしくは車中での使用に限ります。車中にて使用する場合には、車が動いているとき、あるいは運転中に使用しないでください。
- 付属ノズルなどのパーツに余分な力をかけないようにしてください。破損の原因になる恐れがあります。
- モーターの温度が一定以上上昇した場合、本製品は自動的に停止します。その場合は、電源プラグをコンセントから外し、温度が下がるのを少なくとも1時間以上待ち、「異物の取り除き方」を参考に異物を取り除いてから掃除機をご使用ください。
- 細かい粉じん（石こうの粉じんまたは小麦粉、消火器の粉など）を吸い込む場合は、ごく少量ずつ吸引するようにご注意ください。
- 異臭や故障の原因となりうる除湿剤、ホースに詰まりやすいもの、水や液体、湿ったゴミ、ガラス、針、ペットの排泄物が付着したものは吸わせないでください。
- 鋭い縁や角のある固い物体（ガラス片、金属片、小石）、小型の玩具、ピン、ペーパークリップなどは製品を傷付ける場合がありますので、吸い込まないように注意してください。
- 本製品を使用する前に、フローリング、敷物、カーペット等のメーカーに仕様を確認し、本製品の使用が適しているかを確認してください。
- 床面の傷つきや色の付着防止のため、床やたたみの目にそって、力を入れずに片手で軽くすべらせてください。特にやわらかく傷つきやすい床面や、ワックス、つや出し床用洗剤をご使用の場合、床にこすり傷が発生することがありますのでご注意ください。
- 本体にある製品ラベルに記載されている電源（定格15A以上、交流100V）を必ず単独で使用してください。それ以外の状況で使用した際の事故や損傷があった場合、ダイソン社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品は家庭用もしくは車内用であり、それ以外の用途（業務用など）で使用時の事故や損傷があった場合、ダイソン社は一切の責任を負いかねます。
- DC30のフィルターのクリーニング目安は1ヶ月毎ですが、ご使用頻度や環境により、それ以前にクリーニングが必要になることもあります。フィルターは「フィルターのお手入れ」の説明に沿い、ご自宅でクリーニングし、繰り返しご使用いただけます。詳細・ご不明な点は＜話そうダイソンお客様相談室>にご連絡ください。
- 本製品を運びながら揺ると、本体が落下し、けがをしたり、床を傷つける恐れがあります。
- カーペットのタイプによっては、フロアツールとカーペットの摩擦により、クリアビンにわずかな静電気が発生する

場合がありますが、これは電源部分からの電気ではありません。このような影響を最小化するため、掃除中、掃除直後にクリアビンに触ったり、クリアビン内にホコリ以外の異物をいれたり、手を入れたりすることはやめてください。

- 本製品は屋外での使用・保管はしないでください。保管に関して、車内に放置することは止めてください。炎天下など様々な状況により車内の温度が高温になることもあり、火災あるいは発火の危険があります。
- クリアビンやフィルターなど、水洗い後は完全に乾いてから再度装着し、使用してください。異臭や故障の原因となります。

本体のLED表示とそれぞれの表示の意味

-  充電残量があります。
-  バッテリー充電残量が1分を切っています。
-  適正温度外です。点滅しなくなるまで、使用するのを避けてください。
-  フィルターが設置されていないか、適切に設置されていません。きちんと設置されているかを確認し、再度設置しなおしてください。

クリアビンのゴミを捨てる

⚠ 警告

- 必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、ゴミ捨てを行ってください。感電またはけがをする恐れがあります。
- 運転停止時のクリアビン内のゴミが一部分でもクリアビンのMAXラインの一番下のラインに到達する前にゴミを捨ててください。ゴミがMAXラインを超えた状態で掃除機を使用することはやめてください。ゴミがスポンジ状フィルターまで到達し、より頻繁にフィルターのお手入れが必要となります。
- クリアビンのボタンを垂直方向に押すと、クリアビンの底が開きますので、底ふたのゴミも残さず捨ててください。ゴミがひっかかってとれにくいなどの場合は、クリアビンの底面にある赤いツメを押しながらクリアビンを下らしてサイクロンから外すとゴミが捨てやすくなります。
- クリアビンの底がしっかり閉まっていること、またクリアビンサイクロンから外した場合は、しっかり装着されたことを確認し、クリアビンを経定の位置に戻してから本製品を使用してください。
- 注意
- クリアビンに溜まったホコリは、クリアビン内で常に回転するわけではありません。回転しなくても性能に支障はありません。
- ゴミ捨ては、大きめのゴミ袋の中で行うことで、ホコリの粉じんの拡散を防止します。
- 本製品を使用する際は、必ずクリアビンが本体所定の位置に装着されている状態で使用してください。

クリアビンのお手入れ（任意）

クリアビンのお手入れは任意です。必ずしもお手入れしないといけないものではありません。

⚠ 警告

- クリアビンを水洗いした後は、必ずクリアビンを完全に乾かしてから、本体に戻してください。
- 注意
- クリアビンを外す際は、「掃除機に何かが詰まったら」の図を参考に、本体の底にある赤いボタンを押してください。

- クリアビンを洗浄する際には水道水（冷水）で軽く流す程度にしてください。お湯や洗剤、磨き粉などは使用しないでください。くもりの原因となります。
- クリアビンを洗浄する際は、洗濯機や食器洗浄機を使用しないでください。
- 汚れが気になる場合は、乾いた布またはブラシで糸くずやホコリを取り除く程度でも十分です。

フィルターのお手入れ

⚠ 警告

- 必ず電源を切り充電器から外した上で、フィルターのお手入れを行ってください。感電またはけがをする恐れがあります。
- フィルターを水洗いした後は、必ずフィルターを完全に乾かしてから本体に戻してください。乾いていないフィルターを装着して掃除機を使用したり、フィルターを装着しないで掃除機を使用することは絶対に止めてください。異臭や故障の原因となります。
- 注意
- 本製品には定期的にお手入れが必要なフィルターが1つあります。「フィルターのお手入れ」の説明に沿い、少なくとも1ヶ月に一度ご自宅でクリーニングし、繰り返しご使用ください。フィルターを水洗いした後は、24時間以上は乾燥させてください。
- クリーニング目安は1ヶ月毎ですが、ご使用頻度・環境により、それ以前にクリーニングが必要になることもあります。フィルターの汚れを定期的に確認し汚れていたら、その都度冷水で洗浄してください。
- フィルターを洗浄する際は、水道水（お湯、洗剤使用禁止）ですすぎ洗いをしてください。洗浄後しっかり水気をしぼり、24時間以上、風通しのよいところで放置して完全に乾燥させてください。
- フィルターを洗浄する際に洗濯機や食器洗浄機を使用しないでください。また乾燥させる際、電子レンジやオーブン、乾燥機を使用しないでください。火の気の近くでの乾燥もやめてください。

異物の取り除き方





⚠ 警告

- 詰まりを点検する前には必ず電源を切り、充電器から外してください。感電またはけがをするおそれがあります。
- 異物を取り除く場合は、尖った物体が挟まっている恐れがあるので、十分に気を付けてください。
- 再度使用する前に、各部位がすべて所定の位置にしっかりと収まり、装着されていることを確認してください。
- 注意
- 詰まった異物を取り除くことは、保証対象外です。異物が詰まり、モーターの温度が一定以上上昇した場合は、掃除機が自動的に停止します。
- 掃除機の電源プラグをコンセントから外して、温度が下がるのを待ちます。その後異物を取り除いてから掃除機をご使用ください。
- 付属のツールを本体から取り外します。接続部分に空気の流れを妨げるような異物がないかを確認し、見つけた場合は取り除きます。
- または、クリアビン掃除機本体から取り外し、それぞれの開口部に異物がないかを確認し、見つけた場合は取り除きます。

充電と本製品の収納について

本製品はバッテリーが3℃以下、または40℃以上の環境におかれると、モーターとバッテリーの保護のため自動的に停止します。バッテリーの充電と収納は、3℃以下もしくは40℃以上の環境では行わないでください。

充電器のLED表示とそれぞれの表示の意味

-  充電中
-  充電完了
-  充電されていません。
-  低温、および高温環境下のため、充電することができません。

バッテリーに関する警告と注意

- 本製品専用のバッテリー以外のバッテリーや充電器は決して使わないでください。また本製品専用のバッテリーや充電器を分解、改造しないでください。
- 電池やバッテリーに衝撃を与えないでください。万一、電池が漏れた場合は、漏れた液が皮膚や目に触れないようにしてください。皮膚や目などに触れた場合は次に従ってください。
- 皮膚に触れた場合 - 皮膚に炎症が起こる可能性があります。少量の石鹸と多量の水で洗い流してください。
- 吸飲した場合 - 呼吸器に炎症が起こる可能性があります。ただちに医師の診察を受けてください。
- 目に触れた場合 - 目に炎症が起こる可能性があります。すぐに目を水で洗浄してください（最低15分間）。その上で必ず医師の診察を受けてください。
- 廃棄の方法 - 濡れた液が手などにつかないように手袋をするなどし、地域の条例に従って破棄してください。

⚠ 警告

- 本製品に使われているバッテリーおよび充電器は、誤った使い方をすると火災あるいは化学火傷の危険を引き起こす場合があります。分解したり、摂氏60度（華氏140度）以上に熱したり、焼却したりしてはいけません。交換できるバッテリーはダイソンの交換用バッテリー（別売り）のみです。それ以外のバッテリーを使うと、火災あるいは爆発の危険があります。
- 分解したり、火の中に捨てたりすることは絶対にやめてください。電池やバッテリーを熱や火にさらさないでください。使用済のバッテリーは子供の手の届くところに置かず、速やかに処分してください。
- バッテリーを処分する際は、掃除機本体から外して、処分してください。
- 使用済バッテリーは、速やかに処分してください。
- バッテリーを外す際は、本製品の電源プラグが外されていることを確認してください。

本製品は、家庭用廃棄物として扱うことができません。廃棄の際は、適切な電気製品のリサイクル業者にて処分される必要があります。リサイクルに関する情報は、各地域の行政ウェブサイト、もしくは、本製品を販売する小売業者が指示する機関に従ってください。

本製品を正しく廃棄することにより、生活環境と健康に関する問題を事前に防ぐことができます。

リサイクルに関するより詳細な情報は＜話そうダイソンお客様相談室>、それぞれの地域の行政窓口、もしくは家電量販店でアドバイスを受けてください。

不要になったバッテリーの
リサイクルへのご協力をお願い



Li-ion

不要になったバッテリー
は、貴重な資源を守る
ために廃棄しないで
充電式電池リサイクル
協力店へお持ちください。

製品仕様

吸込仕事率：40AW

最大消費電力：133W

質量：約1.2kg（コンビネーションノズル、バッテリーを含む）

注意：ここに掲載されている詳細な内容は、
製品の改善などによるデザイン変更により、
実際と異なる場合があります。

